

平成21年3月期
決算説明資料

大村紙業株式会社

目次

■ 会社概要	・・・3
■ 事業の状況	・・・4
■ 業績概要	・・・5
■ 売上高および経常利益推移	・・・9
■ 品種別売上構成比	・・・10
■ 今後の見通し	・・・11
■ 売上高および経常利益の見通し	・・・12
■ 品種別売上高の見通し	・・・13
■ 免責事項	・・・17

会社概要

- 社 名 : 大村紙業株式会社
- 本 社 所 在 地 : 神奈川県茅ヶ崎市甘沼163-1
- 代 表 者 : 大村日出雄
- 設 立 : 1965年(昭和40年)3月17日
- 資 本 金 : 554,000千円
- 発行済株式総数 : 4,884千株
- 事 業 内 容 : 段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売
副資材商品の販売
デザイン・ディスプレイ関係の請負
- 事 業 部 : 湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・仙台・
京都・レーベル栃木・埼玉・千葉・レーベル埼玉
- 営 業 所 : 会津・レーベル湘南
- 研 究 所 : 包装設計デザイン研究所

事業の状況

- 当業界におきましては、平成20年度全国段ボール生産量は前期比94.8%と大幅減となりました。原紙メーカーによる原紙価格の大幅な値上げが当事業年度にも実行され、また主原料の加工機械に使用の重油価格も夏頃には最高値となり、さらに素材価格の大幅な上昇から加工機械そのものの価格の大幅な上昇等、非常に厳しい状況となりました。
- 当社は「採算重視」の方向を強く打ち出し原紙の値上げ以上にコストの見直し経費削減に全社一丸となって努めてまいりました。その結果、業績の概要は次のとおりとなりました。
- 生産量につきましては、段ボールシート57百万㎡（前期比1.7%減）、段ボールケース35百万㎡（前期比5.3%減）となりました。
- 売上高は5,121百万円（前期比3.2%増）となりました。利益面におきましては、埼玉事業部およびレーベル埼玉事業部の本格稼働に伴う経費増や包装設計デザイン研究所の稼働による経費増がありましたが、原紙価格値上げに伴う段ボールシート、ケースの価格修正があったことにより、経常利益353百万円（前期比0.9%減）、当期純利益157百万円（前期比21.9%減）となりました。

平成21年3月期 業績概要①

(単位:千円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	前期比
売上高	4,964,572	5,121,987	157,414
売上原価	3,540,840	3,676,895	136,054
販売費及び一般管理費	1,076,070	1,099,697	23,626
営業利益	347,661	345,395	▲ 2,265
経常利益	357,177	353,943	▲ 3,234
当期純利益	201,233	157,235	▲ 43,997

※売上高:前期比3.2%増、経常利益:前期比0.9%減、当期純利益:前期比21.9%減となりました。

※原紙価格の大幅な値上げが当事業年度にも実行され、重油価格も夏頃には最高値になり、さらに素材価格の大幅な上昇から加工機械そのものの価格の大幅な上昇等、厳しい状況でありました。

平成21年3月期 業績概要②

(単位:千円)

	平成20年3月期末	平成21年3月期末	前期比
現金及び預金	1,353,609	1,371,513	17,904
受取手形	616,955	601,538	▲ 15,416
売掛金	809,258	693,223	▲ 116,035
たな卸資産	299,119	271,858	▲ 27,262
その他	71,829	64,348	▲ 7,482
貸倒引当金	▲ 9,983	▲ 9,063	920
流動資産	3,140,791	2,993,419	▲ 147,371
有形固定資産	2,112,552	2,095,811	▲ 16,741
無形固定資産	25,130	22,396	▲ 2,733
投資その他の資産	390,464	415,103	24,638
固定資産	2,528,147	2,533,311	5,163
資産合計	5,668,939	5,526,730	▲ 142,208

※前期比の主な要因は、売上減少による受取手形及び売掛金の減少であります。

平成21年3月期 業績概要③

(単位:千円)

	平成20年3月期末	平成21年3月期末	前期比
支払手形	868,767	680,674	▲ 188,092
買掛金	268,933	184,487	▲ 84,445
未払法人税等	108,299	91,331	▲ 16,967
その他	232,045	182,288	▲ 49,758
流動負債	1,478,047	1,138,782	▲ 339,264
退職給付引当金	131,291	213,094	81,803
役員退職慰労引当金	303,710	315,398	11,687
固定負債	435,002	528,493	93,490
負債合計	1,913,049	1,667,276	▲ 245,773
純資産合計	3,755,889	3,859,454	103,565
負債純資産合計	5,668,939	5,526,730	▲ 142,208

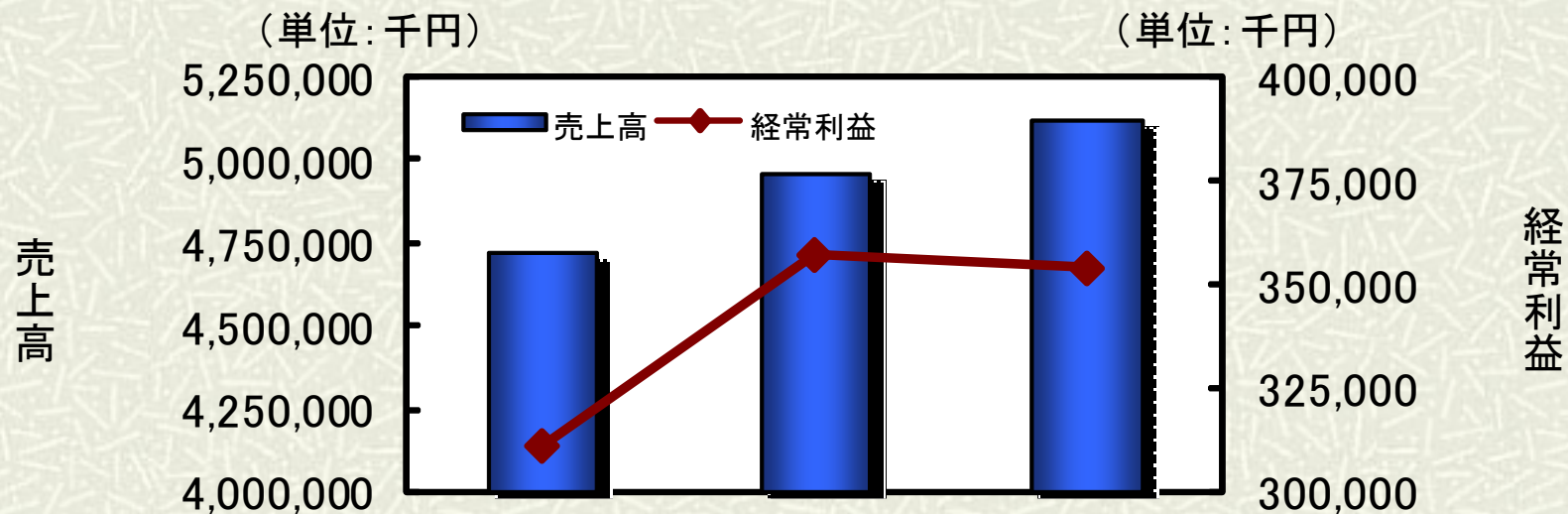
※前期比の主な要因は、原紙の仕入数量の減少による支払手形及び買掛金の減少であります。

平成21年3月期 業績概要④

(単位:千円)

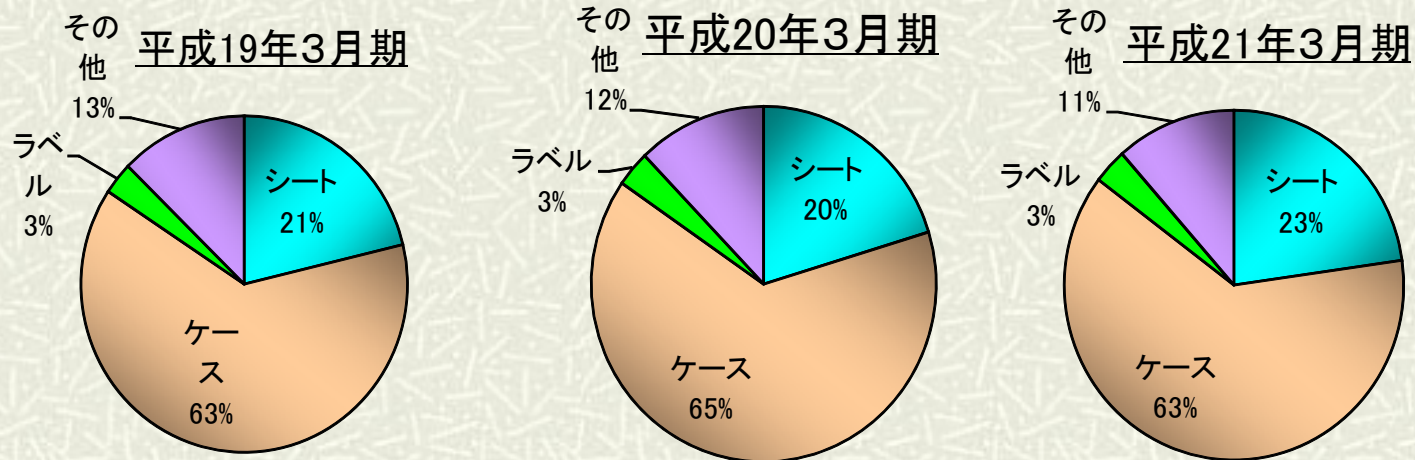
	平成20年3月期	平成21年3月期	前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	289,355	210,774	▲ 78,581
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 320,903	▲ 143,840	177,062
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 48,940	▲ 49,122	▲ 182
増減額(減少:▲)	▲ 80,487	17,811	98,299
現金及び現金同等物の 期首残高	1,405,151	1,324,663	▲ 80,487
現金及び現金同等物の 期末残高	1,324,663	1,342,475	17,811

売上高および経常利益推移



	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
売上高	4,729,504	4,964,572	5,121,987
経常利益	311,143	357,177	353,943

品種別売上構成比



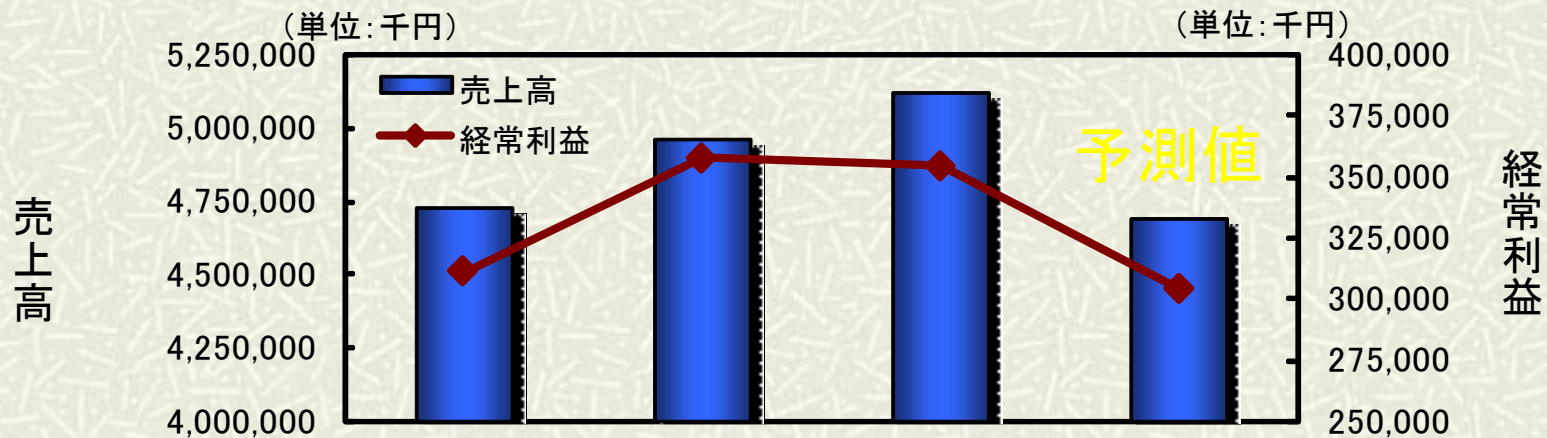
(単位: 千円)

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
シート	1,003,407	1,005,960	1,164,777
ケース	2,983,272	3,195,669	3,204,073
ラベル	145,953	160,649	166,027
その他	596,871	602,293	587,109

今後の見通し

- 当社の主原料であります原紙は値下げが予想されますが、段ボール需要も当面は盛り上がりには欠けると思われます。当社といたしましては、このような状況のもと徹底した経費削減と年間を通じた販売イベントでの売上増で出来るだけ利益の確保をしたいと考えております。
- 平成22年3月期の通期業績予想につきましては、売上高4,691百万円(前期比8.4%減)、営業利益300百万円(同12.9%減)、経常利益303百万円(同14.3%減)及び当期純利益151百万円(同3.6%減)を計画しております。
- 利益配分の方針は、安定的な経営基盤確立のための内部留保の充実と、安定配当の維持を基本としております。内部留保金につきましては、業績の安定に向けた財務体質の強化、生産設備の増強による生産性の向上及び販売体制充実のため有効活用する方針であります。

売上高および経常利益の見通し



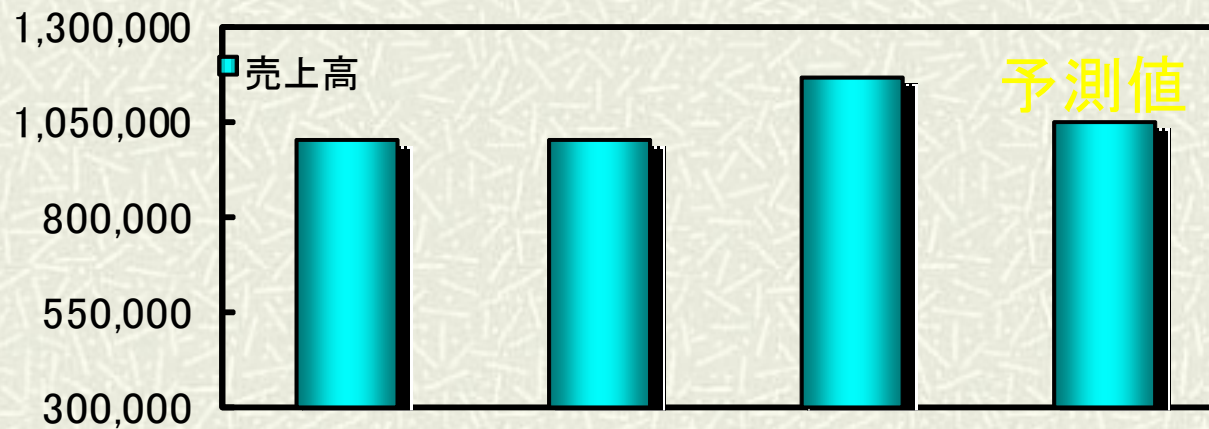
	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期 予測
売上高	4,729,504	4,964,572	5,121,987	4,691,493
経常利益	311,143	357,177	353,943	303,933

※売上高4,691百万円(前期比8.4%減)、営業利益300百万円(同12.9%減)、経常利益303百万円(同14.3%減)及び当期純利益151百万円(同3.6%減)の見込みであります。

※品種別売上高の見通しは次ページ以降をご参照ください。

品種別売上高(シート)の見通し

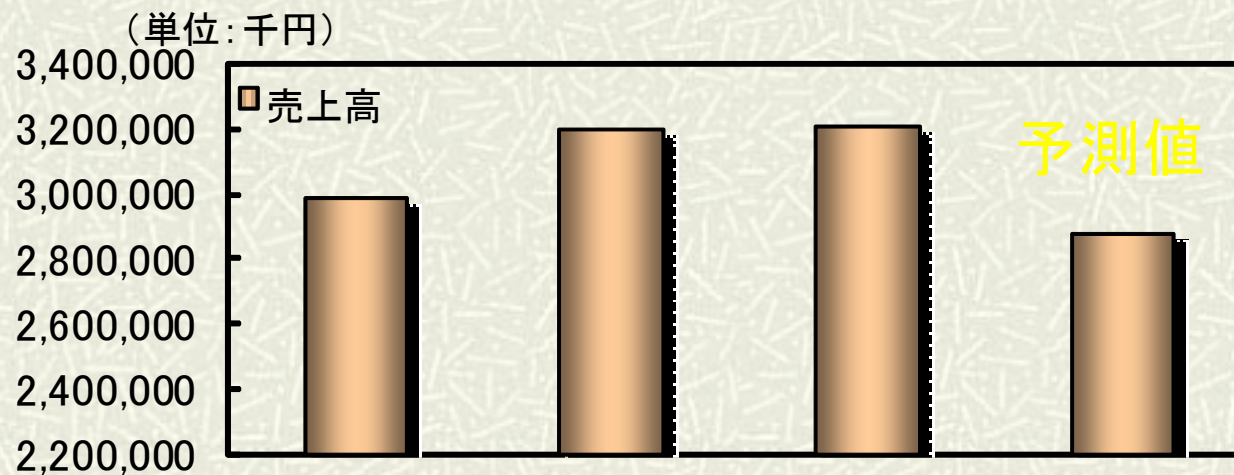
(単位: 千円)



	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期 予測
売上高	1,003,407	1,005,960	1,164,777	1,050,559

※売上高1,050百万円(前期比9.8%減)の見込み。

品種別売上高(ケース)の見通し

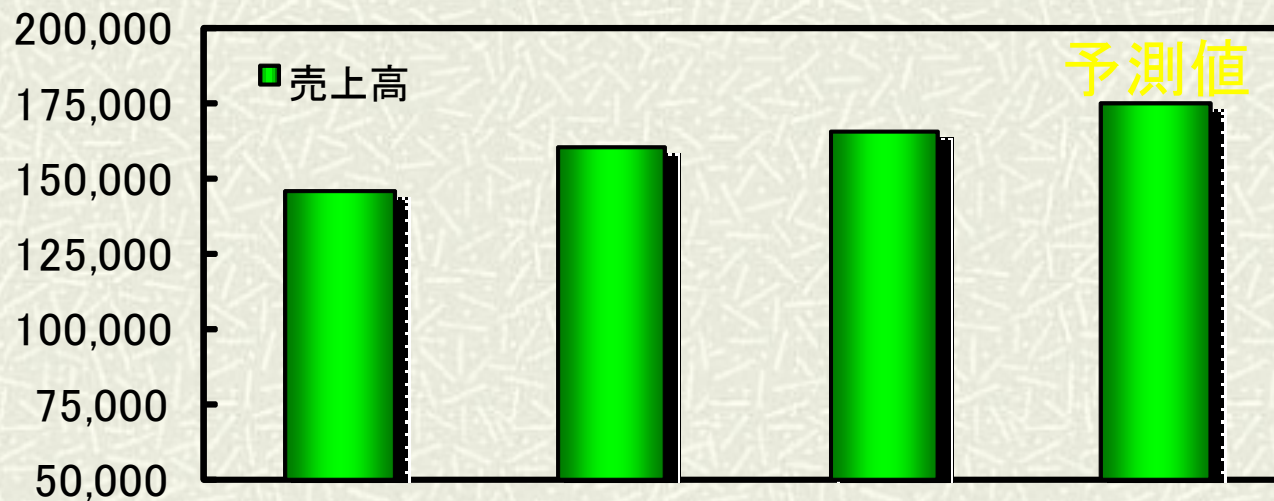


	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期 予測
売上高	2,983,272	3,195,669	3,204,073	2,878,780

※売上高2,878百万円(前期比10.2%減)の見込み。

品種別売上高(ラベル)の見通し

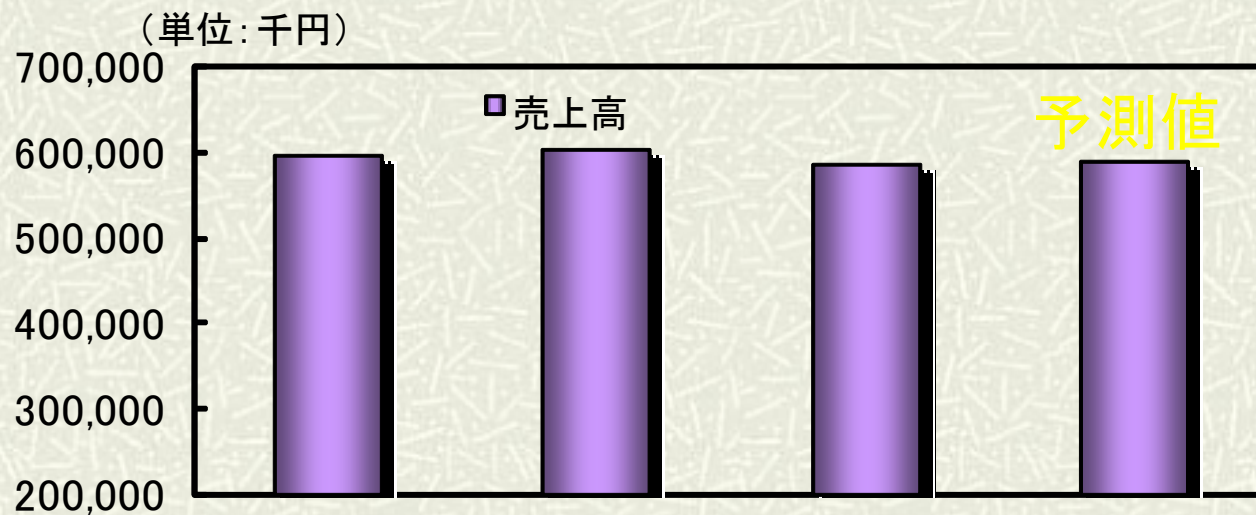
(単位: 千円)



	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期 予測
売上高	145,953	160,649	166,027	174,911

※売上高174百万円(前期比5.4%増)の見込み。

品種別売上高(その他)の見通し



	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成21年3月期 予測
売上高	596,871	602,293	587,109	587,243

※売上高587百万円(前期比0.0%増)の見込み。

免責事項

- 当資料に記載されている情報のうち当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績はさまざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。
- 当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 当資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りなどによって生じた問題などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 当資料には大村紙業の将来についての計画・戦略・業務に関する予想および見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、市場の需給動向、製紙業界における厳しい競争、経済のファンダメンタルズ、等々に関するリスクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ実際の業績・達成度は当社の見込みとは異なるかもしれないことを予めご承知おきください。